

### 第3回鎌倉市男女共同参画推進委員会 会議要旨（書面会議）

1	開催日等	決議日：令和4年3月14日
2	出席者	佐藤委員長、米澤副委員長、小山内委員、原田委員、中里委員
3	議題	議題（1）かまくらジェンダー平等プラン【鎌倉市男女共同参画計画（第3次）】の策定について （2）令和2年度鎌倉市男女共同参画年次報告について （3）審議会等女性委員登用状況調査結果について
4	議事要旨	令和4年3月10日（木）10時～11時の日時にオンラインでの開催を予定していましたが、委員5名のうち3名の欠席となり、委員会が成立しませんでした。このため、書面会議として開催し、出席者全員の回答票の返信をもって委員会が成立しました。 議題（1）について、出席者全員から了承され、下記のとおり意見等を聴取しました。 議題（2）（3）について報告をし、委員から下記のとおり意見等を聴取しました。
5	主な意見等	<p><u>議題（1）かまくらジェンダー平等プラン【鎌倉市男女共同参画計画（第3次）】の策定について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・庁内各課からの意見も加わり、より具体性のあるものになったと考えます。 また、市民の皆さんからのパブリックコメントは非常に重要なご指摘でした。一方的な思い込みにより、誰かの人権がふみにじられることのないよう「多様性」「ジェンダー平等」への理解をよりいっそう推し進めることが必要だと再確認しました。「かまくらジェンダー平等プラン」が活用されることを期待しております。 →（事務局）「ジェンダー平等」の正しい理解がされていないと感じており、本プラン目標Ⅰ「ジェンダー平等社会実現への理解促進」をしっかりと進めていきます。</li> <li>・（資料2）パブリックコメントを読んだ感想です。市民の方の中には、「ジェンダー平等」という言葉から連想するイメージとして、性差に関わらず同じ結果を求められたり、今までの考えを否定されるような窮屈さを感じる方が、一定数いらっしゃるかもしれないと感じました。今回のプランについては十分な検討を行ったと考えておりますが、今後の目標として、本プランが意図している「多様性を認め合い、個性と能力を十分発揮できる社会の実現」ということが、市民の方により伝わりやすくなるような名称や表現を考えていくことも重要なのではないかと思います。 →（事務局）次回の改訂時には、より適したタイトルを検討します。</li> </ul> <p><u>議題（2）令和2年度鎌倉市男女共同参画年次報告について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・審議会の女性登用率の改善に向けて、理事者および市のより一層の関わりに期待したいと思えます。 →（事務局）更なる改善を進めてまいります。</li> <li>・（資料5）17ページの「重点事業18 女性の登用・職位の拡大推進」の表の最初の項目（事業内容）「女性職員を登用し職域拡大を推進します（目標：市職員の管理職の職員に占める女性職員の割合を10%以上にします。（平成31年度まで）」に関する令和2年度実施事業の概要欄の記載内容については、目標の設定を割合としている以上、人数だけでなく割合も記載すべきものと考えます。 →（事務局）ご意見のとおり修正します。</li> </ul>
6	会議資料	（資料1）素案に対する意見等の概要及び対応（庁内照会） （資料2）素案に対する意見と市の考え方について（意見公募） （資料3）素案 （資料4）答申書（案） （資料5）令和2年度鎌倉市男女共同参画年次報告 （資料6）審議会等女性委員登用状況調査結果